

教育研究業績書

2023年 5月 1日

氏名 松井 亜樹

研究分野	研究内容のキーワード	
1. 教育学	教科教育学	
2. 芸術学	美学・芸術諸学	
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例 1) 保育内容表現 I 「音楽」	平成13年4月～ 15年3月 平成20年4月～ 現在	保育所保育指針、幼稚園教育要領を踏まえ、保育者として必要な音楽理論や知識、歌唱技能の基礎を指導した。 まず、良い姿勢、正しい呼吸法、発声法について基礎知識を学び、実際保育の現場でも幼児への音楽指導ができるよう実践的に指導した。
2) 保育音楽 I ・ II	平成13年4月～ 15年3月 平成20年4月～ 現在	ピアノの基礎的な演奏技法と表現技法を学ぶことで、保育現場で必要とされる音楽的实践力を指導した。 個々の技能レベルに応じた個人レッスンをを行い、初心者はバイエルが終了するまで、経験者はバイエルの次のレベル（ブルグミュラー、ソナチネ、ソナタ）のレベルに達することができるよう日常の取り組み方も指導しながら指導した。
3) 総合表現	平成13年4月～ 15年3月 平成21年9月～ 現在	ミュージカルを上演。保育に関する様々な知識、技能を結びつけ、総合的な表現活動を展開することにより、保育職としての総合的な表現力の資質の向上に努めるよう指導した。
2 作成した教科書、教材 1) 幼稚園実習「基礎」付属幼稚園実習ハンドブック	平成21年4月1日	付属幼稚園での実習を通して、保育者としての子どもとの関わり方やあり方について課題意識を持って取り組み、保育者になるための資質や能力を身に付けられるよう、実習生としての心構え、指導案の作成の仕方、実習日誌の書き方などまとめた。
2) 実習ガイドブック	平成22年3月	授業や付属幼稚園、保育所、施設実習で学んだことを生かし、課題を持って取り組み、能力を持った保育者となるための資質や能力を高めるための指針を示した。
3) 幼稚園実習「基礎」付属幼稚園実習ハンドブック	平成22年4月1日	付属幼稚園での実習を通して、保育者としての子どもとの関わり方やあり方について課題意識を持って取り組み、保育者になるための資質や能力を身に付けられるよう、実習生としての心構え、指導案の作成の仕方、実習日誌の書き方などまとめた。 また、手遊び、弾き歌いなどの活動のアドバイス等も掲載した。
4) 実習ガイドブック	平成23年3月	授業や付属幼稚園、保育所、施設実習で学んだことを生かし、課題を持って取り組み、能力を持った保育者となるための資質や能力を高めるための指針を示した。 また、このガイドブックにより、学生自身取り組みを自己点検、評価できるよう振り返れるようにした。
3 教育上の能力に関する大学等の評価		

事 項	年月日	概 要
4 実務の経験を有する者についての特記事項	平成23年7月9日	札幌大谷大学短期大学部開学50周年記念特別公開講座《人生と芸術》第8回人の生き方と芸術
	平成23年11月5日	道民カレッジ連携講座「保育者にとって歌うこと、弾くこと」
	平成25年1月15日	第32回北海道幼児音楽研究会札幌大会 分科会講師 保育者にとって歌うこと、弾くこと
	平成25年8月1日	平成25年度教員免許更新講習 選択A講師
	平成25年10月18日	第56回北海道私立幼稚園教育研究大会 札幌ブロック大会 第45回札幌私立幼稚園教育研究大会 分科会講師
	平成26年1月16日	第33回北海道幼児音楽研究会札幌大会 分科会講師
	平成26年7月31日	平成26年度教員免許更新講習 保育現場での質を高める(選択A) 講師
	平成26年10月9日	東区×教育機関連携公開リレー講座 歌って学ぶ 童謡の魅力～歴史的背景と表現の魅力
	平成27年1月15日	第34回北海道幼児音楽研究会札幌大会 分科会講師 発声法、呼吸法について
	平成27年1月17日	平成26年度北見地方私立幼稚園連合会研修会講師 声を出すってどういうこと？子どもと楽しく歌をうたうために
	平成27年7月30日	平成27年度教員免許更新講習 保育現場での質を高める(選択A) 講師
	平成27年8月1日	北海道幼稚園教諭養成校協会・北海道幼稚園教諭養成連絡協議会 研究委員会主催 映像をもとにした授業実践 発表者
	平成27年9月5日	平成27年度北見地方私立幼稚園連合会研修会講師 声を出すってどういうこと？子どもと楽しく歌をうたうために(実践)
	平成27年11月6日	第58回北海道私立幼稚園教育研究大会 札幌ブロック大会 第47回札幌私立幼稚園教育研究大会 分科会講師
	平成28年1月14日	第35回北海道幼児音楽研究会札幌大会 分科会講師
	平成28年10月30日	平成28年度教員免許状更新講習 選択 講師
	平成29年8月5日	平成29年度教員免許状更新講習 選択 講師
	平成30年11月10日	平成30年度教員免許状更新講習 選択 講師
令和元年6月8日	2019年度教員免許状更新講習 選択 講師	
令和2年1月15日	北海道私立幼稚園協会 令和元年度第2回経営・リーダー研修会 パネリスト	
令和4年12月	令和4年度幼児教育初任保育者研修一般研修2期 多様な表現活動の工夫 講師	
5 その他		
職 務 上 の 実 績 に 関 す る 事 項		
事 項	年月日	概 要
1 資格, 免許	平成7年3月	中学校教諭1種免許(音楽)
	平成7年3月	高等学校教諭1種免許(音楽)
	平成9年3月	中学校教諭専修免許(音楽)
	平成9年3月	高等学校教諭専修免許(音楽)
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項	平成22年10月	保育士試験実技試験採点委員
	平成23年10月	保育士試験実技試験採点委員
	平成26年4月～	日本高等教育評価機構評価員
4 その他	平成25年4月～	北海道幼稚園教諭養成校協会、北海道幼稚園教諭養成連絡協議会事務局長
	平成27年5月	
	平成27年6月～	北海道幼稚園教諭養成校協会、北海道幼稚園教諭養成連絡協議会就職委員長
	平成29年5月～	北海道幼稚園教諭養成連絡協議会理事

研究業績等に関する事項

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<p>(著書)</p> <p>1 ほどよいレベルで弾ける 保育者のためのピアノ&童謡曲 60</p> <p>2 保育者・小学校教諭をめざす人のためのピアノ曲&弾き歌い童謡曲～豊かな音楽表現のために～</p>	<p>共</p> <p>共</p>	<p>平成27年3月</p> <p>令和2年3月</p>	<p>圭文社</p> <p>圭文社</p>	<p>保育者養成校で用いられるピアノテキストの多くは、初心者向けに書かれたものが多いが、本書は初心者から中・上級者まで幅広く使える曲を厳選した。また、教育、保育現場でよく用いられている童謡から、程よいレベルで弾き歌いできるような20曲ほど選曲、編曲し、ピアノの演奏技術、弾き歌いの技術の向上のために解説を交えながら展開した。</p> <p>小学校・幼稚園教諭免許および保育士資格の取得を目指す学生の音楽的知識や技能を習得するための教材として作成した。</p> <p>子どもたちと豊かな音楽活動を行うためには、教員及び保育者自身が行った音楽的知識や技能を育むことが必要である。そのため、音楽的感性や表現力を伸ばしていく歌唱表現活動のための解説を掲載し、小学校教員及び保育者としてのピアノ演奏や弾き歌いの技術、音楽性の向上に向けてのサブテキストとしての機能も兼ね備えることができるよう作成した。</p>
<p>(学術論文)</p> <p>1 声楽における発声法について</p> <p>2 幼児の歌唱表現指導について On the instruction in singing expression for infants</p>	<p>単著</p> <p>単著</p>	<p>平成9年3月</p> <p>平成25年3月31日</p>	<p>北海道教育大学大学院教育学研究科修士論文第4号</p> <p>札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要第43号 pp. 101～110</p>	<p>Frederick Husler (1889～1969) と彼の弟子 Yvonne Rodd Marling の「Singen」という本をもとに発声法(特に呼吸法と Ansatz)について取り上げ、実際自分の演奏に取り入れていき、比較検討をした。</p> <p>本論文では、まず発声訓練教師は生徒の発声器官を作りだすために必要な、発声時に起きる肉体的素質を知らなければいけないため、3つの仕組み(喉頭、喉頭懸垂機構、呼吸器官)を取り上げた。</p> <p>次に、呼吸法を学ぶ上で必要である Husler 独特の説である Ansatz について展開し、実際演奏し、比較検討した。</p> <p>保育者養成校の学生は歌唱表現指導に対し、働いてからまたは、実習先でどのように取り組もうと考えているのか実習に行く前の学生、実習に行った後の学生に調査した。そこで半数以上の学生が歌を教えることに対し不安を感じていることを知り、現役の保育者にも調査を行い、考察した。また、異年齢での集団歌唱指導の取り組みをしている幼稚園の取り組みを考察し、これからの歌唱表現指導方法の可能性を検討した。</p>

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学術論文) 3 保育者養成校における弾き歌い指導に関する一考察 ～過去3年間における教育実習の調査から～ A Consideration of Sing-While-Playing-the-Piano Skills Instruction in Child Care Training Schools: Implications from a Three-year Study of Teaching Practicums.	共著	平成27年3月31日	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要第45号 pp. 91～104	保育者を目指す学生にとって弾き歌いは最も重要であり、表現活動を充実させるためには必要不可欠な技術である。 今回の研究では、教育実習を終えた学生に過去3年間調査し、教育実習でピアノを弾いたか弾かないか、また、どのような曲を弾いたか調査した。その結果から、まずは教育実習へ行くまでに身に付けたいピアノの技術、弾き歌いの技術を検証し、今後の指導のための方法を探った。
4 集団歌唱表現活動の可能性～異年齢保育の歌唱表現活動観察による～ ВОЗМОЖНОСТИ КОЛЛЕКТИВНОГО ПЕНИЯ КАК ЭКСПРЕССИВНОЙ ДЕЯТЕЛЬНОСТИ: НА ПРИМЕРЕ ЗАНЯТИЙ ПО ПЕНИЮ В РАЗНОВОЗРАСТНЫХ ДЕТСКИХ ГРУППАХ	単	平成27年12月15日	日露音楽研究学会「音楽学の紀要」2015年4(10)号 (in press) "Вестник музыкальной науки" ; выпуск 4(10)-2015 (in press)	平成25年の先行研究をもとに、集団での歌唱表現活動の意義をさらに検討するため、異年齢保育で歌唱表現活動に取り組んでいる幼稚園(3園)へ観察に行き、今後の集団歌唱表現活動の意義や可能性を探るため考察を試みた。 いずれの園でも年齢別の園でよく見受けられた「怒鳴るような声」で歌う場面はほとんどなく、たとえ一人の子が張り上げてしまうような声を一部分出してしまっても、周りの子どもの声を聴いて自分の声が合っていないことに気付き、周りに合わせて歌う行動が見られた。以上のように異年齢保育の集団歌唱表現活動は、怒鳴りを抑制する効果や、他にも大変良い効果があることを確認できた。
5 表現力と保育実践力を高めるミュージカル制作～ルーブリック評価導入による可能性～ РАЗВИТИЕ ВЫРАЗИТЕЛЬНОСТИ И ИСПОЛНИТЕЛЬСКОГО МАСТЕРСТВА В РАМКАХ КУРСА «СОЗДАНИЕ МЮЗИКЛА»: ВОЗМОЖНОСТИ РУБРИКАТИВНОЙ СИСТЕМЫ ОЦЕНКИ	単	平成29年9月	日露音楽研究学会「音楽学の紀要」No. 3(17) 2017. "Вестник музыкальной науки" ; выпуск	筆者が教えている保育内容表現Ⅲ「文化1」「文化2」(ミュージカル制作)は、学習成果の公平で客観的な評価、また評価基準の明確化という点ではまだ十分とは言えず、改善の余地があると考えている。本研究では、アメリカにおいて大学教育で広く活用されているルーブリック評価を導入し、どのような教育的効果が得られたか学生が作成したルーブリック評価をもとに検証した。ルーブリック評価を導入することにより、学生の表現力、実践力の成果を確認することができ、また他者と連携をとりながら協力して取り組むことの大切さを重要な観点として捉えている学生が、全体の約半数いたことがわかった。

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学術論文) 6 保育者養成校における「ピアノ学習記録カード」の活用とその効果についてーピアノ学習者のためのルーブリック評価の可能性ー Benefits of Utilizing Piano Practice Charts at a Designated Nursery Teacher Training Facility -Using Rubrics for Student Self-Assessment in Practice Sessions	共	平成30年3月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要第48号 pp. 11～13、18～21	保育者養成校におけるピアノの個人レッスンにおいて『ピアノ学習記録カード』を活用し、その効果について検討した。また最終回の前の週にリハーサルを行い、ルーブリック評価を用い考察した。ルーブリック課題を作成することにより、学生は自分なりの課題を見つけていたことから、試験に向けての課題が可視化されたと考えられた。これは『ピアノ学習記録カード』により、日ごろから振り返りの時間をつくり、学生自ら課題を作成していたことの効果と考えられ、今後の授業改善に役立つ指針となった。
7 保育内容表現 I 「音楽」の今後の展開～導入教育課題を効果的に活用する試みについて～ Future Outlooks on Musical Topics in Early Childhood Education -Proposal for Self-Directed Coursework Prior to First-Year Study	単	平成30年3月	札幌大谷大学・札幌大谷短期大学部紀要第48号 pp. 11～20	保育内容表現 I 「音楽」のカリキュラム見直しに伴い、現在の授業内容を精査、検討した。今までは理論的な部分が多く、今後は実践的に授業展開することが必要であることが考察された。また、平成 29 年から導入した本学の導入教育課題（入学前課題）を分析し、三法令改訂に伴い、保育内容表現 I 「音楽」の科目につながる入学前課題を検討した。
8 保育者養成校における「ピアノ学習カード」と「課題ルーブリック」の活用とその効果について～ICE モデルを用いたポートフォリオ評価とパフォーマンス評価の可能性	共	令和2年5月	北海道キャリア教育研究第4号 pp. 22～25、37～46、49～51	本研究では、先行研究『保育者養成校における「ピアノ学習記録カード」の活用とその効果についてーピアノ学習者のためのルーブリック評価の可能性ー』（2018）を踏まえて、Sue. F. Young と Robert. J. Wilson による著書『「主体的学び」につなげる評価と学習方法ーカナダで実践される ICE モデルー』（2013）によって紹介された学習・評価方法を使い、保育者養成校におけるピアノの学習方法の更なる可能性を検討、考察した。
9 保育者養成校における「ピアノ学習記録カード」と「課題ルーブリック」の活用とその効果について～ICE モデルを用いたポートフォリオ評価とパフォーマンス評価の展開による	共	令和3年1月	日露音楽研究学会 「ロシア - 日本 - 中国 - 大韓民国：文化協力の歴史、理論、実践、そして現代的視点」 pp. 5～15	本研究では、前回に引き続き、Sue. F. Young Robert. J. Wilson による著書『「主体的学び」につなげる評価と学習方法ーカナダで実践される ICE モデルー』（2016）によって紹介された学習・評価方法を使い、保育者養成校におけるピアノの学習方法の更なる可能性を検討、考察した。ICE 理論に基づいた課題ルーブリックを活用することにより、課題に対して「なぜそうすることが大切なのか」を考えている記述が多く見られ、さらに学生は「自分であればどうするか」を考えて記述しており、主体的な学びにつながっていることが明らかになった。

著書, 学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所, 発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(演奏)				
1 東京二期会ロシア歌曲研究会第13回定期演奏会	単	平成21年9月	東京文化会館小ホール	チャイコフスキー歌曲他
2 さっぽろオペラ祭2009 フィナーレコンサート	単	平成21年12月	札幌市教育文化会館小ホール	ドニゼッティオペラ「アンナボレーナ」アンナの二重唱
3 駐日ポーランド共和国大使館北海道ポーランド文化協会共催コンサート	単	平成22年2月	ザ・ルーテルホール	ドヴォルザークオペラ「ルサルカ」ルサルカのARIA
4 北海道二期会ゴールデンコンサート	単	平成22年9月	サンプラザホール	リムスキーコルサコフ歌曲他
5 ルーマニアコンクール受賞者コンサート	単	平成23年1月	サントリーホール ブルーローズ	リムスキーコルサコフオペラ「雪娘」雪娘のARIA他
6 東京国際音楽コンクール受賞者コンサート	単	平成23年2月	東京上野奏楽堂	リムスキーコルサコフ歌曲
7 松井亜樹ソプラノリサイタル	単	平成23年3月	ザ・ルーテルホール	スメタナオペラ「売られた花嫁」ARIA、パデレフスキー歌曲他
8 東京二期会ロシア歌曲研究会第15回定期演奏会	単	平成23年9月	東京文化会館小ホール	ラフマニノフ歌曲
9 あらかわバイロイトオペラ「神々の黄昏」	単	平成23年9月	サンパール荒川大ホール	第三のノルン役
10 アレンスキー生誕150年記念シンポジウム&コンサート	単	平成23年11月	サンプラザホール	アレンスキー歌曲
11 北海道ポーランド文化協会創立25周年記念コンサート	単	平成24年5月	札幌コンサートホール キタラ小ホール	モニューシュコ歌曲
12 江別楽友協会サマーコンサート	単	平成24年8月	えぼあホール	プッチーニオペラ「ボエーム」ムゼッタのARIA
13 林靖子先生追悼演奏会	単	平成24年9月	サンプラザホール	
14 東京二期会ロシア歌曲研究会第16回定期演奏会	単	平成24年9月	東京文化会館小ホール	グリムカ歌曲
15 文化庁委託事業〈平成24年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業〉新進演奏家育成プロジェクト リサイタルシリーズ SAPPORO4 松井亜樹ソプラノリサイタル	単	平成25年3月	札幌コンサートホール キタラ小ホール	同名の詩による歌曲 モニューシュコ歌曲、ドヴォルザーク歌曲、スメタナオペラ「ダリボル」よりARIA
16 東京二期会駅伝コンサート	単	平成25年7月	東京文化会館小ホール	ラフマニノフ歌曲

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(演奏) 17 マリア＝マグダレナ・カチオルオルガンリサイタルwith松井亜樹	単	平成25年8月	北海道大学クラーク会館講堂	モニューシュコ歌曲 アレンスキー歌曲他
18 ヴィトルト・ルトスワフスキ生誕100周年記念講演会・演奏会	単	平成25年10月	札幌大谷学園百周年記念館同窓会ホール	ルトスワフスキ歌曲 ショパン歌曲他
19 札幌市民憲章制定50周年記念式典	単	平成25年11月	時計台ホール	虹と雪のバラード ドヴォルザーク歌曲
20 第11回チェコ音楽コンクール入賞者披露演奏会	単	平成25年11月	霞会館 (霞が関ビル)	スメタナオペラ「ダリボル」よりアリア
21 東京二期会ロシア歌曲研究会第17回定期演奏会	単	平成26年1月	東京文化会館小ホール	チャイコフスキー歌曲
22 日本アレンスキー協会「知られざるロシア・ロマン派の名曲～日本アレンスキー協会特別例会～」(ピティナ公開録音コンサート)	単	平成26年3月	東音ホール	アレンスキー、グリリョフ歌曲 グラスノフ、メトネル歌曲 他
23 (公財)道銀文化財団 道銀芸術文化助成事業 松井亜樹ソプラノリサイタル～ロシアオペラの夕べ～	単	平成27年3月	ザ・ルーテルホール	チャイコフスキー オペラ「スペードの女王」「イオランタ」からアリア グリーンカ オペラ「ルスランとリュドミラ」からアリア ムソルグスキー オペラ「ソローチンツイの定期市」からパラージャのドゥムカ
24 バイエレンと日本の三姉妹コンサート ミュンヘンから音楽家を迎えて	単	平成27年10月	札幌国際プラザサロン	中田喜直歌曲
25 平成27年度札幌市文化芸術振興助成事業 姉妹都市提携25周年記念コンサート	単	平成27年10月	ロシア・ノボシビルスク グリーンカ音楽院大ホール シベリア北海道文化センター	ストラヴィンスキーオペラ「放蕩児の遍歴」からアンのアリア イッポリートフ＝イヴァノフ「5つの日本の詩op. 60」、ストラヴィンスキー「日本の3つの抒情詩」 ショスタコーヴィチ「日本の詩人の詩による6つのロマンス」から抜粋
26 札幌・ノボシビルスク姉妹都市提携25周年記念式典・記念祝賀会	単	平成27年10月	全日空ホテル	チャイコフスキー歌曲、ロシア民謡
27 第1回ロシア声楽コンクール入賞者披露演奏会	単	平成28年3月	ハクジュホール	リムスキー＝コルサコフ歌曲、チャイコフスキー オペラ「イオランタ」よりアリア
28 ラミティエ 保育者・教員養成校教員有志によるコンサート	単	平成28年3月	ふきのとうホール	リスト歌曲

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(演奏) 29 第5回ハイメスオーケストラ演奏会	単	平成28年8月11日	ちえりあホール	シューベルト歌曲
30 第317回JRタワー展望台 そらのコンサート	単	平成28年8月26日	JRタワー展望台	リムスキーコルサコフ、ムソルグスキー歌曲など
31 二期会ロシア歌曲研究会 第19回定期演奏会 ショスタコーヴィチ歌曲の夕べ	単	平成28年9月8日	東京文化会館小ホール	ショスタコーヴィチ歌曲
32 第一回ロシア声楽コンクール入賞者によるニューフェイス・コンサート	単	平成28年11月9日	カワイ表参道コンサートサロンパウゼ	グレチャニノフ歌曲 など 日本・ロシア音楽家協会
33 第1424回札幌市民劇場「松井亜樹ソプラノリサイタル～ドームラ奏者アンドレイ・クガエフスキー氏をお迎えして～」	単	平成29年9月21日	ふきのとうホール	・ロシアにおけるジャポニズム～日本の和歌をもとに作られたロシア歌曲 ・没後100年のキュイと没後110年のリムスキーコルサコフの歌曲
34 北海道二期会ゴールドデンコンサート2018 歌曲とともに世界の旅へ	単	平成29年11月2日	教育文化会館小ホール	ドヴォルザーク、チャイコフスキー、ラフマニノフ歌曲
35 日本アレンスキー協会創立10周年記念講演会&コンサート	単	令和元年8月25日	札幌コンサートホールキタラ小ホール	グレチャニノフ、リャプノフ、ラフマニノフの歌曲
36 北海道二期会創立55周年記念公演 オペラガラ・コンサート	単	令和元年11月23日、24日	教育文化会館大ホール	チャイコフスキー オペラ「スペードの女王」からアリオージョ、マスネオペラ「サンドリヨン」から八重唱
37 あいプランラブ&サンクスコンサート 札幌交響楽団との共演	単	令和3年9月	札幌コンサートホール大ホール	チャイコフスキー「イオランタ」、リムスキーコルサコフ「雪娘」アリア
(口頭発表) 1 全国大学音楽教育学会研究発表	単	平成25年8月	渡辺淳一文学館 全国大学音楽教育学会研究紀要第25号	ラフマニノフの歌曲について考察
2 全国大学音楽教育学会研究発表	単	平成27年8月	カワイコンサートサロン「シュシュ」 全国大学音楽教育学会研究紀要第27号	ムソルグスキー『子供部屋』より考察
3 平成27年度札幌市文化芸術振興助成事業 日露音楽研究学会発表	単	平成27年10月	ロシア・ノボシビルスク グリーンカ音楽院	「日本の幼児期における歌唱活動の可能性」～札幌市私立A幼稚園での取り組みによる～ Музыкальное образование в детском саду Японии: на примере песенного творчества

著書, 学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所, 発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<p>(口頭発表)</p> <p>4 平成28年度特別加算研究費 日露音楽研究学会発表 民族音楽の課題研究 Проблемы Этномузыкознания: Источники нотная транскрипция</p> <p>5 2018年度特別加算研究費 日露音楽研究学会発表 「ロシア - 日本 - 中国 - 大韓民国: 文化協力の歴史、理論、実践、そして現代的視点」 Применение «карточки-дневника» и «рубрикатора заданий» и его результаты в процессе обучения игре на фортепиано по специальности «педагог детского учреждения»</p>	<p>単</p> <p>共</p>	<p>平成28年3月</p> <p>令和3年9月26日</p>	<p>ロシア・ノボシビルスク グリンカ音楽院</p> <p>ロシア・ノボシビルスク グリンカ音楽院</p>	<p>「表現力と実践力を高めるミュージカル制作」 Курс «Создание мюзикла» как повышение выразительности и исполнительских способностей</p> <p>保育者養成校における「ピアノ学習記録カード」と「課題ルーブリック」の活用とその効果について —ICEモデルを用いたポートフォリオ評価とパフォーマンス評価の可能性— Применение «карточки-дневника» и «рубрикатора заданий» и его результаты в процессе обучения игре на фортепиано по специальности «педагог детского учреждения»</p>
<p>(その他)</p> <p>1 日本アレンスキー協会運営委員</p> <p>2 北海道ポーランド文化協会運営委員</p> <p>3 北海道国際音楽交流協会 (ハイメス) コンクール委員</p> <p>4 全国大学音楽教育学会紀要編集委員</p> <p>5 札幌音楽家協議会運営委員</p>		<p>平成23年9月～</p> <p>平成27年10月～令和2年10月</p> <p>平成28年4月～令和2年3月</p> <p>令和4年5月～</p> <p>令和4年5月～</p>		